

BUFFALO NAS TS-TGL/R5(TeraStation)



NAS TS-TGL/R5 500G × 4 のレビュー

BUFFALO NAS TS-TGL/R5 BOX + 2TB HDD セットが電腦売王から 15,999 円で売られていた。

この機種はHDDにOSが書かれているのでHDDを取り替えるのは面倒なのが判っていたのだが、気になってしょうがなかったので1セット購入してしまった。

マウンター

古い機種なのででしょうかないが作りがしょぼいのにびっくりしました。また、挿入前に sata の線を挿さないといけないのですね・・

電源オン

HDD を装着ご Lan ケーブルを挿し電源オン

DHCP から IP アドレスを取得した模様、しかし EM といわれるモードになってします。

液晶画面があるのでこの辺りの確認は大変楽です

ちなみに IE から該当のアドレスを打ってみましたが反応なし、EM モードの時にはブラウザからの操作は不可能な模様。

OS のインストール作業

購入前に調べればよかったのだが、ここでどうするかを、ネットを検索しはじめました。

BUFFALO のサイトから該当のファームウェアのダウンロードします。

<http://buffalo.jp/download/driver/hd/ts-tgl.html>

まずはダウンロードしたファイルを実行してファームウェアを解凍し NASUpdater.exe を実行すると、BUFFALO TS-TGL Updater が起動し、ネットワーク上の TeraStation が検索されます。IP アドレス、サブネットマスク、MAC アドレス等が表示され指示に従い実行してゆきます。最初ダウンロードするファームを間違えてしまい戸惑いましたが、結構簡単に立ち上げることができました。

設定

ブラウザから液晶に表示されている IP アドレスを入力します。

(たとえば <http://192.168.1.XXX>)

すると管理画面がでてきますのでログインします。

最初はスパニングモードになっていますが2TのHDDが1万円を切って売られている時代なのでRAIDを選択します。この機種は以前使用していてRaid5も心配なのでRaid1で使います。本当はRaid0+1で使いたいのですが未サポートのようです

HDDの混在

色々検索して調べた所LinuxによるソフトRaidなので搭載するHDDはメーカー違いでも良いようです。多分Raidを組んだ場合容量の一番少ないHDDに合わされるとおもいます。

容量の制限

2TのHDDが安いので2Tを4本搭載したいところですが、Linuxのカーネルのバージョンが2.4系なのでボリューム辺り2TBを超える事ができないようです。1台あたりは約600GB程度だそうなので500GBを4本搭載が良いようです

当時の資料

TS-TGL/R5シリーズ

型番	価格	備考	発売当時の価格
TS-0.3TGL/R5	\63600	0.3TB	\63600
TS-0.6TGL/R5	\74300	0.6TB	\85000
TS-1.0TGL/R5	\85000	1.0TB	\106300
TS-1.6TGL/R5	\115000	1.6TB	\157500
TS-2.0TGL/R5	\157600	2.0TB	\243500